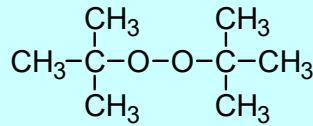


パーブチル[®]D (PERBUTYL[®]D)
 ~ Di-t-butyl peroxide ~



分子式：C₈H₁₈O₂ 分子量：146.23 理論活性酸素量：10.94%

特 徴 パーブチル[®]Dは、分子量が比較的小さく高温活性な有機過酸化物であり、高压法エチレン、スチレン、アクリル系モノマーなどの各種ビニルモノマーの重合開始剤として有用です。また、ビニル基を有するシリコンゴムに対して有用な架橋剤です。特に、低圧縮永久歪特性や短時間で厚物架橋が可能といった特徴を有しています。その他、石油燃料添加剤、塩素化反応の開始剤としても利用できます。

なお、本品は揮発しやすいので架橋方法によっては注意が必要です。

品 質	パーブチル [®] D
純度	98%以上（工業純品）
外観	無色または淡黄色透明液体

保 管 温 度	保管温度	室温冷暗所 30℃以下
----------------	------	-------------

包 装 形 態	包装形態	15kg（15kg×1）
----------------	------	--------------

一 般 的 性 状	比重	0.796（20℃）
------------------	----	------------

半 減 期 及 び 活 性 化 エ ネ ル ギ ー	1 分 間 半 減 期 温 度	1 時 間 半 減 期 温 度	10 時 間 半 減 期 温 度	活 性 化 エ ネ ル ギ ー	頻 度 因 子
	185.9℃	144.1℃	123.7℃	155.8kJ/mol	2.23×10 ¹⁹ hr ⁻¹

（ベンゼン中における熱分解：過酸化物濃度：0.10mol/L）

安 全 性	圧力容器試験 （消防式）	1mm オリフィス	10/10
		9mm オリフィス	0/10
熱分析(DSC)	発熱開始温度	151℃	
	発熱量	1160J/g	
引火点（セタ密閉式）		0℃未満	
発火点（ASTM E659）		475℃	
S A D T		未測定	

適 用 法 令	消 防 法	第5類 第二種自己反応性物質
	労働安全衛生法	危険物・爆発性の物
		その他の有機過酸化物 通知対象物を含有せず
	P R T R 法	第1種並びに第2種指定化学物質を含有せず
	船 舶 安 全 法	酸化性物質類・有機過酸化物
航 空 法	酸化性物質類・有機過酸化物	

そ の 他 の 分 類	国連分類	クラス 5.2 国連番号 3107
	CAS-No.	110-05-4
	官報公示整理番号	(2)-367（化審法、安衛法）
	TSCA	登録有り
	EINECS	203-733-6

記載内容の取扱い

記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データに基づいて作成していますが、記載のデータや評価、危険性等に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。

お問い合わせは、peroxide@nof.co.jp までお願いします。